

平成 21 年 10 月～平成 22 年 3 月の主な教育改善活動

※ (薬)、(生) はそれぞれ薬学部、生命科学部での活動、それ以外は全学での活動を表しています。

10 月 11、12 日 (日、月) (薬)

東京薬科大学 学内認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ開催。
薬学部 5、6 年生は病院や薬局で実務実習を受けることが必要です。
受け入れて下さる薬局等の方々には実務実習指導薬剤師として学生の教育に当たられます。そのためのワークショップを開催しました。

11 月 11 日 (水) 全学 FD 委員会開催。

平成 21 年度上半期の FD 活動について協議しました。

12 月 8、9 日 (火、水) (薬) CBT 実施。

12 月 12、13 日 (土、日) (薬)

東京薬科大学 長期実務実習のためのワークショップ開催。

12 月 14～20 日 (生)

後期授業アンケート実施。
学生による授業評価を実施しました。

12 月 19、20 日 (土、日) (薬) OSCE 実施。

薬学部 6 年制教育システムでは国家試験を受ける前の学生が実務実習を受けることから、CBT と OSCE という共用試験を行って、患者さんに接するための基本的な力をつけていることを確かめます。CBT は物理系、化学系、生物系薬学や「薬と疾病」などから出題され、一方、OSCE では「患者・来局者対応」や薬剤調製、情報提供などのトライアル実施により評価されます。

2 月 19 日 (金) セミナー「大学におけるハラスメントの事例と対策」開催。

内容は、田中 早苗 弁護士 (田中早苗法律事務所) による「大学におけるセクシャル・ハラスメントの事例と対策」と吉武 清實 教授 (東北大学 高等教育開発推進センター) による「大学でのハラスメントの事例と対策」の講演。主催は人権侵害防止対策委員会と学生支援推進委員会。

2 月 21 日 (日) 認定実務実習指導薬剤師講座講習会開催。

3 月 (薬) 「自己評価 21」の最終版 (Ver. 5) 完成。

外部評価委員の先生方のご意見を伺い、さらに修正を重ねて、最終提出用が完成しました。その内容はホームページに掲載される予定です。

3 月 5、8 日 (金、月) (生)

教員評価におけるヒアリング開催。

生命科学部では教員は一定期間ごとに評価が行われます。今年度は 5 名の教員が教育、研究、大学運営等に関して評価されました。その一

貫として評価対象教員によるプレゼンテーションと質疑応答が実施されました。

3月16日（火）（生）

非常勤講師への注意書き作成。

来年度の非常勤講師に配布する予定の「非常勤講師の先生方へ」に関して、教授総会で確認がなされました。

3月26日（金） 全学FD委員会開催。

平成21年度のまとめと今後の進め方について協議しました。

年間統計資料（薬）：薬学部では教育の補充として、学習相談室を設置しています。学習相談室の平成21年度年間利用人数は、有機化学関連が1154名、数学・応用統計学関連が370名でした。